

【Guider3Ultra】 グリスアップ手順



・用意する物

- ① グリス
↳対応温度 -55.56°C~130°Cのホワイトグリス推奨
- ② ゴム手袋(粉無し)
↳作業時の汚れ防止やグリス塗り広げ用
- ③ ペーパータオル
↳作業前の清掃用



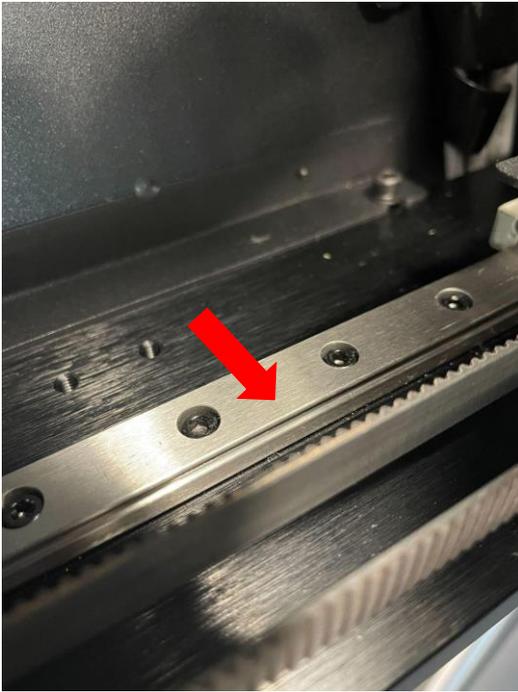
1.グリスアップ箇所の清掃

X軸、Y軸のガイドレールとZ軸のシャフト、グリスアップするために清掃をします。

ペーパータオルでガイドレール等を拭き清掃します。ガイドレールに汚れが視認できるようでしたら確実に拭き取ってください。

ペーパータオルもしくはクリーンペーパーの使用を推奨いたします。

※通常のティッシュを使用するとカスが汚れとして残ってしまいますのでティッシュの使用は避けてください。



各ガイドレールには写真にあるような小さい段差がございます。この部分の清掃とグリスアップも行うようにご注意ください。

2.グリスアップ

X軸、Y軸のガイドレールのグリスアップを行います。グリスを少量取り、ガイドレールに薄く塗り広げていきます。
(例ではゴム手袋にグリスを少量取り、指で塗り広げています。)

※グリスを塗る際、ベルトにグリスが付着しないようご注意ください。



X軸



Y軸



Z軸のシャフトとボールねじも同様に、清掃後にグリスを塗布していきます。

3.仕上げ

塗布したグリスを均一にするために、エクストルーダーを前後左右に3～5回ほど動かします。プラットフォームも同様に上下に3～5回ほど上下に動かしてください。

Guider3Ultraは一度ホーミング動作を行わないと画面操作での各部動作が出来ません。必ずホーミングを先に行うようにしてください。

